

H24年度仙台一高東京同窓会総会決議事項

日時:2012年10月13日(土)16:00~18:40

場所:学士会館

母校からの来賓として、加藤校長、母校同窓会長浅見氏、同副会長の菅井氏及び小崎事務局長、猪狩同次長をお迎えし、実際の参加者は236名と昨年を大きく上回る盛況であった。

講演は120周年記念講演として作家・高田宏氏により「惚れてこそ伝記」―大槻文彦と仙台一―と題し、初代大槻文彦校長にまつわるお話を伺いました。

懇親会では最近の母校の状況のDVD、硬式野球部OBによる活動報告があり、懐かしい思い出の写真もスクリーンに映し出された。その後、合唱部が歌声を披露し、学生会員も昨年の1名から今年は14名と大幅に増え、胸を張った自己紹介は澁刺とした雰囲気会場にもたらした。最後に、全員で応援歌と凱歌を斉唱し会を盛り上げた。

会務報告の前に以下の決議がなされた;

1. 役員選任の件

幹事 藤田 直久(高29回)の退任に伴う後任の選出は前回総会で会長一任となっていました。浅賀 宏美(高26回)が新たに選任し、既に活動して居ることを報告し、承認。

2. 収支報告・監査報告は原案通り承認。(報告内容を記載)

決議事項は以上。

今回から各学年世話役の方から総会の案内を出して頂き、出欠の連絡までお願いした結果、参加者は昨年に比べ大幅な増加となりました。

以 上